

主催：浦添市美術館・明治大学（本多研究室）

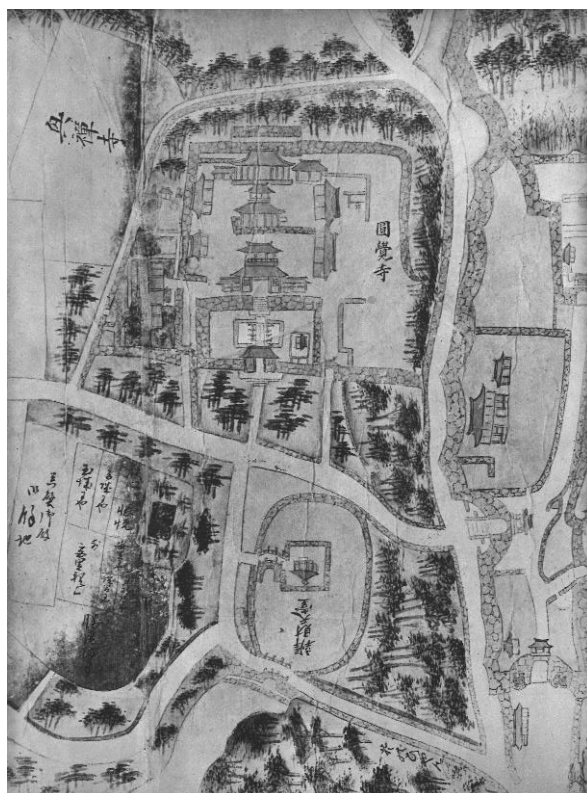
琉球の漆文化と科学 2019

～首里城からみえる琉球の漆文化～

日時：令和元年11月9日（土） 13時30分～
会場：浦添市美術館 講堂

入場無料

◆琉球漆芸を首里城及び周辺関連資料の視点から報告します



円覚寺伽藍配置古図『沖縄文化の遺宝(1982年発行)』より



首里城正殿 正面『沖縄文化の遺宝(1982年発行)』より



朱黒漆三巴紋漆絵盤(浦添市美術館蔵)

《アクセス》

・バスご利用の場合

90番・98番・112番・290番・298番
「大平」下車

・モノレールご利用の場合

「古島駅」下車、上記バスに乗り換え 約10分。

ホームページ



Facebook



浦添市美術館

沖縄県浦添市仲間1-9-2

《お問い合わせ》

TEL: 098-879-3219

FAX: 098-878-1221

MAIL: bijutu@city.urasoe.lg

琉球の漆文化と科学 2019

～首里城からみえる琉球の漆文化～

日時：2019年11月9日（土）13時30分～

場所：浦添市美術館講堂

主催：浦添市美術館・明治大学（本多研究室）

日程

13:30～13:40 事務局挨拶

I <報告>

①13:40～14:20 「首里城の漆器について」～文書・記録より～

上江洲 安享（一般財団法人 沖縄美ら島財団）

②14:20～15:00 「首里城及び御殿御用の漆器について」～浦添市美術館収蔵品～

當山 綾乃（浦添市美術館）

<休憩・ポスター発表>

③15:30～16:10 「首里城及び周辺遺跡で発掘された漆器関連資料について」

金城 貴子（沖縄県立埋蔵文化財センター）

④16:10～16:50 「首里城発掘の漆塗膜片の分析」

本多 貴之・佐々木 美保（明治大学・本多研究室）

II <企画展>

「漆芸家シリーズ 2019」

諸見 由則（沖縄県指定無形文化財保持者・琉球漆器）

首里城の塗装改修や復元祭祀具の髹漆に関わる。

<常設展>

「漆がつなぐ・漆でつなぐ」—寄贈者コレクション展—

懇親会

*18時より、美術館近くで情報交換・交流会を予定しています。（会費制）